



平成23年12月22日(木)

No.42

江戸川区立第六葛西小学校
校長 伊藤辰久

江戸川区西葛西4-5-1 電話(3688)0485・Fax(3688)0510
メールアドレス: kasai6s@EDOGAWAKU.ed.jp

安全で楽しい冬休みに

校長 伊藤辰久

冬休みです。この二学期、様々な活動を通じて大いに輝き、たくましく成長した子どもたちです。その成長ぶりを冬休みという機会に、ご家庭でも確認し合ってください。

年末・年始と子どもたちにとって新しい期待を感じさせる冬休みが始まります。これからの18日間、長期に渡って子どもたちは学校以外の生活を過ごすことになります。子どもたちにとって心が浮き立つような喜びがある時です。

冬休みの生活につきましては、子どもたちを通じて配付しました『冬休みの生活』をご参照ください。

年末は交通事故も多く発生しがちです。また、不審者による子どもたちへの声かけや誘いなどもなくなってはいません。安全安心の冬休みとなりますことを心から念じております。つきましては、以下のことについての徹底方よろしくをお願いいたします。「〇〇のような時には、××しよう」などと具体的に話し合っておいてください。

1、交通事故防止のために

- ・命は何物にも代えがたい大事なものの。一度失われたら取り戻せない大事なものと繰り返し繰り返し強調してください。
- ・年末は交通量が増加します。また、暮れかかる夕方に事故が多発しています。葛西地区は交通量が多く、交通事故が心配されます。特に、子どもの事故では、自転車による交差点での事故、とびだしによる事故が多発しています。自転車の乗り方、道路横断の仕方など、親子で話し合い交通事故の防止に心がけてください。

2、「いかのおすし」で危険回避を

「いか」：ついていけないの『いか』 「の」：車に乗らないの『の』
 「お」：大きな声をだすの『お』 「す」：すぐに逃げるの『す』
 「し」：周りの人に知らせるの『し』・・・『いかのおすし』

・外出時は「誰と、どこへ、いつ帰るか」を必ず伝えて出かける。暗くならないうちに遊びをやり終える(4時半までに帰宅する)など、「生活リズム」を確認してください。

・「道を探ねる」「ものを買ってあげる」などの言葉をかけて誘われても、知らない

人の誘いにのらない。危険なことにあったら大声を出して助けを求める。防犯ベルを着用し、「子ども110番」に飛び込む、などのことを徹底してください。

・人通りの少ない場所での一人遊びやエレベーターに乗る時に一人では乗ることはできるだけ避けるようにさせてください。

3、さまざまな事故を防止する

・電話で知らない人から親の不在を確かめられたり、他の人(クラスなど)の電話番号を教えるように言われても応じない。電話番号、住所などの問い合わせには、電話を切ることも教えてあげてください。

・子どもだけで留守番する時は、親との連絡先をはっきりさせておいてください。

・携帯電話やインターネットの使用については、利便性だけでなく問題点、危険性もしっかり伝え、家庭での約束事を決めて使用させてください。

・「火遊び」は絶対にしない。大人と一緒にない時は火は使わないなど、ご家庭でも火の扱いについてきちんと約束事を決めておいてください。

振り返りと新しい決意を

良さを認め、励ます『通知表』に

本日「通知表」を渡しました。通知表は、下記のような観点で作成されています。通知表をもとに、この二学期を振り返り、どの点が成長したのか、改善しなければならない点は何かなど、家族の話題にしてください。また、冬休み中の生活については別刷りの『冬休みの生活』ご参照ください。

新しい年を迎え、夢や希望を親子で語り合ってください。そして、安全で楽しい冬休みにしていただきたいと思います。

1、評価の観点

「通知表」は、基礎基本や知識・技能をしっかり身につける。学習した知識や技能を活用する力を育成する。学習への意欲、などを重視した内容になっています。

子どもに「生きる力」を育む上で、なくてはならないのが「しっかりした学力」です。その土台とも言えるのが、いわゆる「読み・書き・計算」であり、各教科の基礎基本(少なくとも学校でしっかり身につけるべき内容)です。そのためには、繰り返し学習や反復練習、家庭学習の習慣化、読書の習慣などが大きな力になります。

しっかりした土台の上に、知識や技能を

評価の観点

○各教科とも評価の観点は、文章化され、記述されていますが、以下のような観点で分けられています。

- ・学ぶことへの関心や意欲、態度に関すること。
- ・思考力や判断力に関すること。
- ・活用力や表現力に関すること。
- ・知識や理解、技能の取得状況に関すること。

○学期によって重点的に評価する場合もあります。

生かす力、判断力や思考力、表現力やコミュニケーション能力などが育ち、主体的に自らの考えを築き上げていく力、初めて遭遇するような場面でも、自分で課題を見つけ、考え、問題を解決していく資質や能力が育成されるのです。

2、評価の段階

「大変よい」「よい」「もう少し」となっており、「意欲・関心」などの評価も含めた評語となっています。

さいごに

評価の観点は、「学習の観点」に記入してあることが育成できたかどうかが中心になっています。また、『絶対評価』は、一人一人の努力の成果を評価する評価方法ですから、子どもにとって自分の努力やよさが大いに発揮でき、励みになるものです。

担任は、すべての子どもが「よい」に表示されるよう努力し、子どものよさを認め励ます『通知表』にと、「学習の様子」や「行動の記録」「特別活動」「所見欄」に心を込めて記入しています。「がんばったね」「ここはよかったね」「先生、こんなふうに書いてくれているよ」と、お子さんと一緒に、2学期を振り返るよい機会にしていきたいと思えます。

評価の段階

- 「一人一人の努力の成果を評価する」評価方法は『絶対評価』です。
- その学年の目標に到達している場合「よい」と表示されます。
- その学年の目標に到達していない場合「もう少し」と表示されます。
- 「よい」の中で特にすぐれている場合「大変よい」と表示されます。
- 3・4・5・6年生の総合的な学習の時間の評価は、活動状況を文書表記してあります。

書き初め会

- ・筆順や字形に注意し、正しく美しい文字を書く技術を身につけさせる。
 - ・友達の作品を鑑賞し、よりよいものを書こうとする意欲を育てる。
- 上記2点をめあてに校内『書き初め会』を実施します。

3年生

つ
よ
い
力

4年生

明
る
い
光

5年生

希
望
の
春

6年生

夢
の
実
現

*1・2年生は、書き方(硬筆)になり、手本は別になります。

*『書き初め会』は、1月11日・12日です。学年によって異なって実施しますので「学年だより」をご参照ください。

- *3年以上の各クラスから3名の代表作品を「地区書き初め大会」に出品します。
- *冬休み中に用紙を持たせまちのて、ご家庭でも練習してください。
- *校内書き初め展示会は、17日(火)～24日(火)です。各教室の廊下に展示されます。

三学期はじめの日程

日	曜	行事予定
7	㊥	冬季休業日終了 PTA役員会・運営委員会
8	㊥	
9	㊥	[成人の日]
10	火	始業式・大掃除 *児童の下校は11時40分ころからになります
11	水	校内書き初め会(5・6年)、給食開始 *習字の道具を忘れないように気を配ってあげてください
12	木	校内書き初め会(3・4年)、きこえ通級始 *習字の道具を忘れないように気を配ってあげてください
13	金	安全指導、測定(6)
14	㊥	ろくっこくらぶ『もちつき大会』
21	土	学校公開日(5時間授業) *23日(月)振替休業日

*詳しくは1月の『学校だより』にてお知らせします。

がんばりました

子供たちのがんばりを紹介します

- 実用英語技能検定・3級合格: 斉藤 トレーシーマリさん(6年)
- 養神館合気道少年部30周年記念演武賞・金賞: 徳田 樹春君(2年)

皆様 よいお年をお迎えください